

「 戦争に対する思い 」

神戸市 匿名希望

世界では、今も戦争が続いているところもある。「平和な世界にしよう」あちこちでこんな風に言っているけど、本当に平和にしようという気があるのだろうか。わたしはいつも疑問に思う。なぜなら、まだ核を持っている国がいくつもあるからだ。日本に落とされた原子爆弾。考えられないほどの状況だったのに、なぜ作ること・持つことをやめないのだろうか。それはきっと、他国の一部の人間しか原爆の恐ろしさを知らないからだと思う。ほとんどの人間が知っていたら、もう少し核爆弾保持国は減ると思う。また、何かもめごとがあったら、戦争で解決しよう、という心がいけないのだと思う。誰もがそんなことは一切思わず、戦争は絶対に駄目だ、人と人とが殺し合いをするのは馬鹿なことだ、と考えることができれば、世界はもっと平和になると思う。でも、日本だって、核こそ持っていないが、自衛隊を持っている。憲法第九条には、戦力を持たず、と書かれている。自衛隊は戦力ではないのだろうか。自衛隊は、もし他国から攻撃されたら、国民や国を守るためにいる。日本からは、決して攻撃しない。でも何年か前、自衛隊は海外に行ったことがあるそうだ。そもそも、なぜ自衛隊が必要か。それは、また戦争が起きる可能性があるからである。話し合いでは解決できないのだろうか。国民を、巻き込んでまでもする必要はないと思う。それに、戦争でもめごとを解決することは出来るのだろうか。勝った方のいいなりになる。そんなやり方は、公平だとは言えない。それだったら、話し合いでお互いの意見を述べ、解決したほうがよっぽどお互いが気持ちよく解決するし、国民に害を及ぼさずに済む。日本の憲法には平和主義のことが書かれているけど、アメリカやイギリスの憲法には書かれていないのだろうか。日本はその憲法のおかげで、平和が保たれている。憲法なんて普段そんなに意識しないけど、そう考えると、憲法は本当に大事なんだ、憲法にわたしたちは守られているんだ、ということが分かった。そんな大事な憲法を、ずっと守り続けていってほしいと思う。